



三浦市議会だより

第 106 号
平成24年(2012年)2月1日
編集：議会だより編集委員会
発行：三浦市議会
〒238-0298
神奈川県三浦市城山町1番1号
☎ 046(882)1111内線462・463



城ヶ島の八重水仙が見頃を迎えています(県立城ヶ島公園)

第4回定例会 財政問題等特別委員会を設置 各会計補正予算などを可決

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
11月28日	月	本会議	会期の決定、議案の審議(説明・委員会付託)
		総務経済常任委員会	議案の審査
29日	火	本会議	議案の審議(総務経済委員長報告・採決)、一般質問
30日	水	本会議	一般質問
12月1日	木	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)
2日	金	総務経済常任委員会	議案の審査
5日	月	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
7日	水	議会基本条例策定等特別委員会	議会基本条例策定等に関する審査
9日	金	本会議	議案の審議(総務経済・都市厚生の各委員長報告・採決)、人事案件(固定資産評価審査委員会委員)、特別委員会の設置、報告

平成二十三年第四回定例会は、平成二十三年十一月二十八日から十二月九日までの十二日間を会期として開かれました。今定例会では、市税条例の改正や各会計補正予算など十二議案が市長から提出され、それぞれ可決しました。また、最終日には、三浦市の財政問題等について審査を行うため、特別委員会を設置しました。

〈議会だより第106号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
常任委員会の審査	2面
陳情	2面
一般質問	3～7面
行政視察報告	7面
議会基本条例策定等特別委員会	8面
財政問題等特別委員会を設置	8面
議会の活動から	8面
人事	8面
議案等の審議結果	8面
議会を傍聴しませんか	8面

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

十一月二十八日の審査

◎三浦市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

本件は、一般職職員の給与について、人事院勧告に準じて改正をするもので、給料表の引き下げ改定や、十二月期の期末手当において年間給与の調整などを行うものです。

(質疑の主な項目)

・給料表の引き下げ改定により最も影響を受ける職員と、職員全体での引き下げ額について
 ・期末手当において四月から十一月までの分の減額調整をすることと、不利益不遡及の原則とのかかわりについて

十二月二日の審査

◎三浦市市税条例等の一部を改正する条例

本件は、不申告等に対する過料の見直しや追加などを行うものです。

(質疑の主な項目)
 ・個人市民税の申告のない者の数について
 ・過料が追加された、

都市厚生

◎三浦市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例

本件は、スポーツ振興法がスポーツ基本法に全面改正されたことに伴い、審議会の名称、任務等に係る用語などの改正を行うものです。

(質疑の主な項目)

・委員の任命方法や委員構成について
 ・スポーツ施設の整備について
 ・委員からの意見
 ・制定から五十年がたつスポーツ振興法が基本法に全面改正されたことは、大きな転換である。その中にふさわしいスポーツ振興を図るための施策の充実等を行ってほしい。

◎三浦市水道事業給水条例の一部を改正する条例

本件は、給水装置工

れぞれ一億四千五百四十四万円を減額し、予算総額を百五十八億五千四百八十八万円とするものです。

(質疑の主な項目)

・児童保育クラブの施設改修と移転について
 ・西海岸線道路用地の先行取得について
 ・子ども手当に係る国庫負担金の減額理由

◎平成二十三年度三浦市一般会計補正予算(第四号)

本件は、歳入歳出その設計審査及び竣工検査に係る手数料の額について改正を行うものです。

(質疑の主な項目)

・平成二十二年度の設計審査及び竣工検査の件数について
 ・改正により見込まれる収益について

◎平成二十三年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)

本件は、歳入歳出それぞれ二百三十万七千円を追加し、予算総額を六十八億八千七百六十万円とするものです。

(質疑の主な項目)

・医療費自己負担額の差額通知について
 ・委員からの意見
 ・ジェネリック医薬品の使用を推進し、患者負担の軽減などを図る中で、その効果を検証してほしい。

◎三浦市水道事業給水条例の一部を改正する条例

本件は、給水装置工

について
 ・地方債の借りかえに

◎平成二十三年度三浦市市場事業特別会計補正予算(第一号)

本件は、歳入歳出それぞれ十九万三千円を減額し、予算総額を四億六千八百六万三千円とするものです。

(質疑は特にありません)

ふえ、認定調査の体制が追いつかないことも考えられる。介護を必要とする人を待たせないためにも、十分な体制をとってほしい。

◎平成二十三年度三浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第一号)

本件は、歳入歳出それぞれ八百八十九万二千円を減額し、予算総額を九億四千三百六十九万八千円とするものです。

(質疑は特にありません)

◎平成二十三年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算(第二号)

本件は、歳入歳出それぞれ三百四十六万三千円を減額し、予算総額を三十九億三千九百九十九万七千円とするものです。

(質疑の主な項目)

・認定調査事業に係る予算の増額理由について
 ・要介護認定の申請が

(委員からの意見)
 ・購入を予定する医療機器について

新たに提出された陳情

◎平成二十四年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情書

趣旨 本陳情は、障害児・者の経済的負担がふえないよう、三浦市において平成二十四年度も引き続き重度障害者医療費助成を行うことを求めます。

◎平成二十四年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情書

趣旨 本陳情は、平成二十四年度において、三浦市が移動困難者に対する通院支援や、福祉サービス事業者の運営支援などに、広域的、専門的立場で取り組むことを求めています。

常任委員会での陳情の審査結果

12月定例会では2件の陳情を審査し、結果は次のとおりとなりました。
 現在、継続審査中の陳情はありません。

所管委員会	件名	結果
都市厚生	平成24年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情書	了承できるもの
	平成24年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情書	

請願書・陳情書の提出方法

☆請願書・陳情書は、どなたでも提出することができます。

☆請願は、一人以上の紹介議員が必要となりますが、陳情は紹介議員の必要はありません。

☆書式等は、整理の都合上、次の例にならってください。

・用紙はA4版を使用し、横書きとしてください。

・趣旨は簡条書きにするなど簡潔明瞭に書いてください。

・内容が幾つかにわたる場合(道路問題と学校問題など)は、内容ごとに別の請願(陳情)としてください。

・請願(陳情)者が複数の場合は、代表者を決めてください。

・署名簿がある場合は添付してください。(コピーは不可。請願書への署名者は押印が必要です)

☆請願(陳情)者は、希望する場合、委員会に出席して趣旨説明をすることができます。

☆請願・陳情は、三、六、九、十二月に開催される市議会定例会で審査されます。提出期限は議会だより、市議会ホームページでご確認ください。

☆請願(陳情)者の氏名などは、会議録等で一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

☆詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

(電話八八二一一一一 内線四六二二)

(請願書の表紙)

〇〇〇についての請願書

紹介議員 〇〇〇〇 印
 〇〇〇〇 印
 (署名または記名押印)

(請願書・陳情書の本文)

〇〇〇についての請願(陳情)書

請願(陳情)の趣旨

請願(陳情)の理由

平成 年 月 日 様

三浦市議会議長

住所 〇〇〇〇 印

(法人の場合は名称、代表者氏名)



一般質問

質問と答弁の要旨

○厳しい財政状況への対応	(フォーラムみうら 寺田一樹) ……………	3面
○信頼される病院づくり	(公明党 藤田 昇) ……………	3面
○沿岸地域での避難訓練	(無所属 出口正雄) ……………	4面
○お産の再開のための方策は	(みうら市政会 出口眞琴) ……………	4面
○放射線量測定箇所の追加を	(日本共産党 立本眞須美) ……………	4面
○消防団の安定した組織編成	(フォーラムみうら 北川年一) ……………	5面
○地域防災訓練の成果	(公明党 佐瀬喜代志) ……………	5面
○TPP交渉への参加阻止を	(みうら市政会 草間道治) ……………	5面
○障害者が安心して暮らせる町に	(日本共産党 石橋むつみ) ……………	6面
○三浦市の発展に向けた「人づくり」	(フォーラムみうら 松原敬司) ……………	6面
○はっぴー子育て応援団	(みうら市政会 神田眞弓) ……………	6面
○住宅リフォーム助成制度の継続を	(日本共産党 小林直樹) ……………	7面
○厳しい財政運営	(みうら市政会 石原正宣) ……………	7面

厳しい財政状況への対応

油壺の観光振興、ごみの減量化
フォーラムみうら 寺田 一樹

質問 三浦市は、平成二十三年十一月に緊急緊縮財政宣言の継続を公表した。新聞では、市の財源不足額は十二億三千万円と大きく報道され、記事を見た市民から心配の声を聞いている。

また、平成二十四年度予算編成方針によると、歳入では市税収入の大きな減少が、歳出では社会保障関係の経費などの増加が見込まれている。

政策経営部長 歳入増加策や歳出削減策については、庁内に設けた財源対策検討委員会で検討している。

新たに平成二十四年度予算に反映すべきと結論づけたものは、歳入増加策が六項目、歳出削減策が十項目である。

市長 かつては三浦市を代表する観光地としてにぎわいを見せていた油壺の観光客数が減少していることは、大

変憂慮している。今後、道守祭り等の既存イベントの充実や地域の隠れた魅力の掘り起こしなど、再整備に向けた取り組みについて、地元と協働して考えていきたい。

減量化の取り組み 今後の道守祭り等の既存イベントの充実や地域の隠れた魅力の掘り起こしなど、再整備に向けた取り組みについて、地元と協働して考えていきたい。

質問 ごみ処理には多額の費用がかかるため、ごみの量を減らし、処理費用を抑制することが喫緊の課題だと考える。

また、新たな取り組みとして、「チャレンジ！ごみ減量宣言」の登録制度を、十一月に開催したみうら市民まつりでスタートさせた。

市長 市民に対し、ごみの減量化に向けた、

信頼される病院づくり

訪問看護、キャラバン・メイト
公明党 藤田 昇

質問 北海道松前町の町立松前病院では、医師がいつでも何でも診てくれるという「何でも科」の開設などにより、病院経営の黒字化を達成した。

患者を断らない、い

つでも診てくれるという信頼感が、黒字転換の根幹にあることを示唆していると考えます。

三浦市立病院でも、患者を断らない総合的な診療を行うことにより、市民の信頼度を高めることが経営改善につながるのではないかと考えています。

総病院長 市立病院の置かれている状況や求められている医療から、総合的に診療のできる医師が必要だと考えており、当院の医師には以前から、総合医を目指すしてもらいたいと考えています。

診療を断らないという点についても、今以上に徹底を図り、市民

に信頼される病院づくりを目指したい。

訪問看護の実施は 市立病院において、さらなる地域密着型の医療を展開するためには、訪問看護の実施が有用だと考えます。

実施に当たっては、さまざまな課題があるが、現在の進捗状況は、

総病院長 現在は、訪問看護の前段階である退院前訪問指導を実施している。

訪問看護を行うには、看護師の配置や、医療保険と介護保険との調整が必要であり、協議を始めるところである。

サポーターの養成 キャラバン・メイトとは、認知症サポーターを養成する講座を開催し、講師役を務める人のことである。

認知症サポーターの養成に向けて、キャラバン・メイトが連携を図れるよう、連絡協議会を開催してはどうか。

また、本市の認知症サポーターは、民生委員を初めとした一般の方である。市職員や地元企業などを対象に養成講座を開催し、認知症の理解と支援の輪を広げていただきたい。

市長 キャラバン・メイトが連携を深め、認知症支援の輪を広げる

ため、情報交換の機会を持つことについて検討をしていきたい。

また、市職員向けの講座も予定しており、認知症に対する理解を深めるよう努めていきたい。



認知症サポーター養成講座



風光明媚な油壺湾

沿岸地域での避難訓練

防潮扉の閉鎖、観光イベント

無所属 出口 正雄

質問 東日本大震災での津波被害の状況から、津波からの避難で大事なことは、瞬間的な判断力だと感じた。判断力をつけるために避難訓練を繰り返し行うことが、生き延びるための大きな要素になると考える。

つまでに訓練を実施するという目安が必要ではないか。

市長 津波避難訓練は、市民が自分自身の命を守るために、非常に重要なことと考えている。訓練の実施に当たっては、地域の事情もあ

るので、十分に区と調整、相談をしながら、できるだけ早い時期での実施をお願いしていきたい。

東日本大震災では、防潮扉等の閉鎖作業中に多くの方が犠牲となった。作業者の安全確保のために、早い情報伝達が重要だと考えるが、いかがか。

市長 現在は、防災行政無線放送や防災メールにより津波警報等が発表されたときに、防潮扉の閉鎖作業を行

っていた。作業者の安全確保のために、より早く正しい情報が伝達できるよう、今後、その方法を早急に検討していきたい。

新たな形態での開催 **質問** 三浦市には、三崎町まつりやみうら夜市など、一定の観光客が見込めるイベントが多くある。

例えば、夜市と花火大会をタイアップして開催するなど、より進化したイベントを検討するべきではないか。

市長 タイアップをすることで、来遊客の増加や滞在時間の延長が

考えている。作業者の安全確保を考えた場合、防潮扉の閉鎖は、沿岸地域の住民にとって、生命にかかわる重要な事項であるが、地元漁協を初めとした防潮扉を閉鎖する方たちの安全確保も忘れてはならない。

東日本大震災では、防潮扉等の閉鎖作業中に多くの方が犠牲となった。作業者の安全確保のために、早い情報伝達が重要だと考えるが、いかがか。

市長 現在は、防災行政無線放送や防災メールにより津波警報等が発表されたときに、防潮扉の閉鎖作業を行

っていた。作業者の安全確保のために、より早く正しい情報が伝達できるよう、今後、その方法を早急に検討していきたい。

新たな形態での開催 **質問** 三浦市には、三崎町まつりやみうら夜市など、一定の観光客が見込めるイベントが多くある。

例えば、夜市と花火大会をタイアップして開催するなど、より進化したイベントを検討するべきではないか。

市長 タイアップをすることで、来遊客の増加や滞在時間の延長が

考えている。作業者の安全確保を考えた場合、防潮扉の閉鎖は、沿岸地域の住民にとって、生命にかかわる重要な事項であるが、地元漁協を初めとした防潮扉を閉鎖する方たちの安全確保も忘れてはならない。

東日本大震災では、防潮扉等の閉鎖作業中に多くの方が犠牲となった。作業者の安全確保のために、早い情報伝達が重要だと考えるが、いかがか。

お産の再開のための方策は

災害対応時の課題、潮風アリーナ

みうら市政会 出口 眞琴

内助産所や助産師外来の開設が注目されている。

市立病院でも、お産の再開に向けて、院内助産所や助産師外来の開設を含めた検討をしていただきたい。

総病院長 医師の招聘が困難な状況の中、お産を実施する方策の一つとして、院内助産所が考えられる。

院内助産所の開設に当たっては、助産師への研修やハード面の整備などの諸条件があるので、研究・調査に取り組んでいきたい。

震災による課題 **質問** 東日本大震災で

避難所運営マニュアルの教訓を今後にかつ取り組む必要だと考

える。震災当日、三浦市では、災害対策本部の設置や市民の避難誘導、避難所の開設など、さまざまな対応に当たった。

その中では、幾つかの課題が明らかとなったが、今後どのように対処していくのか。

市長 避難所運営等について定めた各種マニュアルが市職員に十分に浸透していなかったため、実際の対応に生かされなかったことなどが課題として浮かび上がっている。

今後の対策として、

避難所運営マニュアルの内容をより実践的なものに見直すほか、新たに災害発生後の初動時における職員行動マニュアルの策定に向けて取り組んでいる。

利用者の安全確保 **質問** 潮風アリーナは、

オープンから十五年目を迎えており、外周のインターロッキング部分に段差が生じるなど、危険な箇所が見受けられる。

利用者の安全確保の観点から、早急な修繕が必要だと考えるが、いかがか。

教育部長 潮風アリーナの外周については、安全性にかなり問題があると認識しており、修繕の検討を行って

いる。現在は、平成二十四年度事業として取り組むため、予算編成作業を進めている。

豊かな地域資源の活用 **質問** 三浦市には、豊かな自然環境がある。城ヶ島や諸磯などでは、さまざまな地層を見ることができ、地層の学習を行う環境が身近

に、学校や教員の支援をしていきたい。

放射線量測定箇所の追加を

地域資源を生かした学習、介護保険料

日本共産党 立本 眞須美

質問 福島第一原発の事故により、大量の放射性物質が大気中や海に放出された。

三浦市では六月から、小中学校を初めとした市内二十一カ所で、月一回、放射線量を測定し、公表している。

保護者は、子供を外で遊ばせて大丈夫か心配をしている。子供たちの遊び場である公園などでも放射線量の測定を実施して、市民の不安を解消するべきではないか。

市長 市民の安心・安全を守るために、定期的な放射線量の測定は必要な施策と考え、実施をしている。

測定箇所については、放射線の影響を比較的に受けやすい子供が多く集まる場所を選定しているが、測定箇所の変更や追加は、鋭意検討していきたい。

地域資源を小中学校の学習に活用し、三浦市への知的興味を広げること、この地に暮らしていることのすばらしさを子供たちに実感してほしい。

教育部長 本市は、自然や伝統、文化に恵まれ、教材の宝庫とも言える町である。これまでも理科や社会科の学習で、地域に出て体験をすること、学習の充実を図っている。

今後、三浦市のよさを実感できる授業づくりを進められるよう

に、学校や教員の支援をしていきたい。

平成二十四年度に予定される保険料の改定では、六十五歳以上の高齢者の保険料は、全国平均で五千円台になると言われている。

高齢者の中には厳しい生活状況の方もいることを考慮し、保険料を抑える工夫をしていただきたい。

市長 安定した制度運営には、適正な保険料の設定が必要であるが、被保険者の負担軽減のため、負担能力に応じた保険料負担段階の見直しを行うなど、慎重に検討していきたい。

介護保険料の改定 導入以来、介護保険料は上がり続けてきた。

質問 三浦市立病院では、平成十九年四月から、小児科医の減少等を理由にお産の受け入れを休止している。

現在、病院出産の利点と助産所出産の利点の両立を目指した、院

震災による課題 **質問** 東日本大震災で

避難所運営マニュアルの内容をより実践的なものに見直すほか、新たに災害発生後の初動時における職員行動マニュアルの策定に向けて取り組んでいる。

利用者の安全確保 **質問** 潮風アリーナは、

オープンから十五年目を迎えており、外周のインターロッキング部分に段差が生じるなど、危険な箇所が見受けられる。

利用者の安全確保の観点から、早急な修繕が必要だと考えるが、いかがか。

教育部長 潮風アリーナの外周については、安全性にかなり問題があると認識しており、修繕の検討を行って

いる。現在は、平成二十四年度事業として取り組むため、予算編成作業を進めている。

豊かな地域資源の活用 **質問** 三浦市には、豊かな自然環境がある。城ヶ島や諸磯などでは、さまざまな地層を見ることができ、地層の学習を行う環境が身近

に、学校や教員の支援をしていきたい。



沈み込んだインターロッキング



沿岸地域に設置されている防潮扉



消防職員による放射線量測定

消防団の安定した組織編成

認知症についての理解と周知
フォーラムみうら 北川 年一

質問 三浦市では、中学校の統廃合が計画されるなど、少子高齢化が進んでいる。市の消防団において、今後、若年層が一層減少することが予測され、逆に高齢層は増加傾向が続くと考えられるが、いつまで安定した組織編成ができるのか確認したい。

市役所窓口や市内小売店等での対応など、社会のさまざまな側面で、認知症についての理解や知識が必要だと考える。

また、あらかじめ、認知症についての情報を持つことにより、家族の不安を軽減することもできる。

キャラバン・メイト等のボランティアを生かして、認知症の周知についての取り組みを強化していただきたい。

市長 認知症の人を介護している家族でも、認知症について余り理解されていないケースがあると聞く。

認知症に対する専門的知識を持つキャラバン・メイトの方々の力をかりて、一人でも多くの市民に認知症に対する理解を深めていただくよう、努めていきたい。

まずは市職員向けに講座を開催して、その効果を検証することで、次のステップにつなげるなどの検討をしていきたい。

また、あらかじめ、認知症についての情報を持つことにより、家族の不安を軽減することもできる。

キャラバン・メイト等のボランティアを生かして、認知症の周知についての取り組みを強化していただきたい。

市長 認知症の人を介護している家族でも、認知症について余り理解されていないケースがあると聞く。

認知症に対する専門的知識を持つキャラバン・メイトの方々の力をかりて、一人でも多くの市民に認知症に対する理解を深めていただくよう、努めていきたい。

まずは市職員向けに講座を開催して、その効果を検証することで、次のステップにつなげるなどの検討をしていきたい。

また、あらかじめ、認知症についての情報を持つことにより、家族の不安を軽減することもできる。

キャラバン・メイト等のボランティアを生かして、認知症の周知についての取り組みを強化していただきたい。

市長 認知症の人を介護している家族でも、認知症について余り理解されていないケースがあると聞く。

認知症に対する専門的知識を持つキャラバン・メイトの方々の力をかりて、一人でも多くの市民に認知症に対する理解を深めていただくよう、努めていきたい。

まずは市職員向けに講座を開催して、その効果を検証することで、次のステップにつなげるなどの検討をしていきたい。

また、あらかじめ、認知症についての情報を持つことにより、家族の不安を軽減することもできる。

キャラバン・メイト等のボランティアを生かして、認知症の周知についての取り組みを強化していただきたい。

市長 認知症の人を介護している家族でも、認知症について余り理解されていないケースがあると聞く。

認知症に対する専門的知識を持つキャラバン・メイトの方々の力をかりて、一人でも多くの市民に認知症に対する理解を深めていただくよう、努めていきたい。

まずは市職員向けに講座を開催して、その効果を検証することで、次のステップにつなげるなどの検討をしていきたい。

また、あらかじめ、認知症についての情報を持つことにより、家族の不安を軽減することもできる。

キャラバン・メイト等のボランティアを生かして、認知症の周知についての取り組みを強化していただきたい。

市長 認知症の人を介護している家族でも、認知症について余り理解されていないケースがあると聞く。

認知症に対する専門的知識を持つキャラバン・メイトの方々の力をかりて、一人でも多くの市民に認知症に対する理解を深めていただくよう、努めていきたい。

まずは市職員向けに講座を開催して、その効果を検証することで、次のステップにつなげるなどの検討をしていきたい。

また、あらかじめ、認知症についての情報を持つことにより、家族の不安を軽減することもできる。

キャラバン・メイト等のボランティアを生かして、認知症の周知についての取り組みを強化していただきたい。

市長 認知症の人を介護している家族でも、認知症について余り理解されていないケースがあると聞く。

認知症に対する専門的知識を持つキャラバン・メイトの方々の力をかりて、一人でも多くの市民に認知症に対する理解を深めていただくよう、努めていきたい。



消防団が訓練成果を競う消防操法競技大会

地域防災訓練の成果

防災教育施設の設置、トップセールス

公明党 佐瀬 喜代志

だが、避難場所の確認や、途中にある障害物のチェックができ、充実した訓練となった。訓練での成果、特に災害時要援護者に関連した事例があればお聞きしたい。

常任委員会で行政視察を行った。新潟県小千谷市で視察した、おぢや震災ミュージアム「そなえ館」は、中越大地震を教訓にした、備えることの大切さを伝えるための施設である。

三浦市にも災害に備えるための学習施設が必要だと痛感したが、財政が大変厳しい中で、何とか知恵と工夫で早期設置、整備をお願いしたい。

日ごろからの防災意識の高揚というのは極めて重要である。防災教育ができる場所等の確保については、早急な対応は難しいが、

既存施設の活用など、今後も検討すべき課題だと認識している。三浦市の財政健全化のために重要な二町谷への企業誘致については、いよいよ市長みずから本格的にトップセールスに取り組むべきだと考えるが、いかがか。

質問 三浦市では、沿岸の区を対象に津波避難訓練を呼び掛け、実施がされてきている。自分が居住する区でも、高齢者、障害者、児童等を含め百名近い参加者のもとで実施したい。

津波避難訓練は、これまで沿岸地域二十三区で実施され、約二千人が参加した。

ある地区では、訓練に参加した市民が、電動車いすで高台へ登ることにチャレンジし、助けをかりることなく登ることができたとの事例を聞いている。

日ごろからの防災意識の高揚というのは極めて重要である。防災教育ができる場所等の確保については、早急な対応は難しいが、

既存施設の活用など、今後も検討すべき課題だと認識している。三浦市の財政健全化のために重要な二町谷への企業誘致については、いよいよ市長みずから本格的にトップセールスに取り組むべきだと考えるが、いかがか。

三浦市の財政健全化のために重要な二町谷への企業誘致については、いよいよ市長みずから本格的にトップセールスに取り組むべきだと考えるが、いかがか。

三浦市の財政健全化のために重要な二町谷への企業誘致については、いよいよ市長みずから本格的にトップセールスに取り組むべきだと考えるが、いかがか。

三浦市議会では、TPP交渉への参加に反対する意見書を全会一致で可決しており、吉田市長も一般質問の答弁で、反対の姿勢を示している。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

TPP交渉への参加阻止を

企業誘致、松輪配水池の発着

みうら市政会 草間 道治

取り組むのか。

TPPについて

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。

今後、市ではTPPに関して、どのように

情報収集

先日、総務経済

常任委員会で行政視察を行った。

既に、本市の基幹産業である一次産業を守る観点から、重大な懸念を表明させていただいている。

今後関係団体とのつながりを大事にしな

ながら、市としてTPP交渉参加阻止に向けた動きをしていきたい。

また、十一月には三浦市、三浦市議会、三浦市農協など八団体で、内閣総理大臣に対し、交渉参加反対に関する要請を提出した。



松輪配水池



障害者が安心して暮らせる町に

視覚障害者支援、太陽光発電の普及促進
日本共産党 石橋 むつみ

質問 子供から高齢者まで幅広い層の障害者が、この町でもともに生きるための政策課題を、市としてどのようにとらえているか。

三浦市には障害者自立支援協議会があるが、今後に向けて、協議会の発展、内容の充実などが求められる。

さまざまな声を具体的にきちんとつかみ、ぜひ福祉サービスの充実を頑張っていただき

たい。

市長 障害のある方が安心して暮らせる地域をつくることは、すべての市民の幸福にもつながるものであり、大変重要な政策であると認識している。

本市では障害者への支援策や課題を検討するため、三浦市障害者自立支援協議会を設置しており、地域における支援者のネットワーク化により課題に取り

組んでいる。また、協議会の下部組織としては、今年度、障害福祉サービス提供事業所連携部会と、主に子供の発達障害に焦点を当てた相談支援部会を設置している。

封筒への点字印刷

質問 前回の議会において、視覚障害者に対する支援策の一つとして、市から送られてくる封筒への点字印刷を提案した。

その後の取り組み状況はどうか。

保健福祉部長 市内のボランティア団体に協力をお願いして、文書を発送する市役所の部

署の名前、住所、内線番号を含む電話番号を点字で印刷したものを試作していただいた。今後、実用化に向けた検討をしていきたい。

補助事業の継続

質問 本市では、住宅用太陽光発電システム

の普及促進を目的に、平成二十一年度から三年間の計画で設置補助事業を実施している。東日本大震災に伴う電力需給逼迫への対応や、地球温暖化対策として大切な事業だと考えるが、二十四年度以降も継続するのか。

市の間に積極的に入り、市民とのきずなを大きく発展・展開させている。また、行政側からの仕掛けや民間からの提案イベントを果敢に行い、市民の動きをつくり出していることは高く評価したい。市長は、市民にどんな役割を期待しているのかを伺いたい。

三浦市の発展に向けた「人づくり」

職員力、市民力、総合計画づくり

フォーラムみうら 松原 敬司

質問 三浦市では職員づくりにどのような基本目標を持ち、どのように取り組んでいるか。

人材を育てるには、職員に目標を明確に提示することが必要である。目標に向けた基礎

知識、物の見方などを研修と実践の中で繰り返し取り組むことで、発展、成長していくものだと考える。

市長 市が求められているのは、常に問題意識を持って行政課題に的確に対応できる、先見性と実行力を身につけた職員づくりだと認識している。

職員づくりに、研修の受講だけではなく、自己研さんも重要な要素だと考えている。目標に向けて積極的に取り組むべきという意見は同感である。

市民の担う役割は
質問 吉田市長は、市

市民の総体計画にも挙げていますが、地域活動の担い手、市民の縁づくりの担い手、市民協働の担い手としての役割を期待している。みうら市民まつり等の活動を通じて、さまざまな縁を広げ、市民協働のまちづくりの理

想に近づいていきたい。市政への参画
質問 次期総合計画の策定作業が進んでいるが、どのように市民の声を反映させるのか。

長野県小布施町では、まちづくり討論会や町民千人アンケート等を通じて、町民との意見交換を行い、多くの提言を得ている。

本市ではパブリックコメントを計画しているが、この手法では市民と行政が一体になっ

市長 計画策定に当たっては、積極的な市民



みうら市民まつりの様子



点字のシートを張った封筒 (試作)

活動スペースの確保を
質問 心身障害児生活

市は財政状況の厳しさは理解しているが、今後も活動を継続し、大地にしっかりと根を張るためにも、行政からの支援が重要である。

市長 はっぴー子育て支援団の活動には注目しており、また、三浦の実情に合った子育て支援が展開されると大変喜んでいる。

事業補助については、二十四年度も有効かつ適切な事業に対する補助は行うつもりであり、ぜひさまざまな提案や相談をしてほしい。



三浦市立病院

はっぴー子育て応援団

すくすく教室、市立病院

みうら市政会 神田 眞弓

訓練会(すくすく教室)は、基本的な生活訓練などを通じて生活能力や社会性の習得を図ること等を目的に行われている。

先日、訓練会の様子を見学したが、手狭なスペースで行われていることに大変驚いた。もっと広々とした場所を確保し、伸び伸び、すくすくと訓練会に参加できるように、検討をお願いしたい。

保健福祉部長 訓練会は、地域福祉センター内で開催しているが、施設内に常時看護師が配置されていることや、市立病院に近いことから、現時点では最適な場所と考えている。

今後さらに対象児童が増加するようであれば、適正な規模や場所

を検討していきたい。

救急患者の受け入れ

質問 最近、市民から、市立病院では夜間などの救急を断られることが多いと聞く。

市立病院の経営再建に最も必要なのは、地域の中核病院として市民の信頼を勝ち取ることであり、救急を断ることは避けるべきではないか。

総病院長 受け入れを断る理由は、主に患者の容体を踏まえた判断や、患者や家族の希望によるものだが、可能な限り受け入れを行うよう指導をしている。引き続き、救急患者の積極的な受け入れに努め、市民から信頼される病院づくりに取り組みたい。

議会基本条例策定等 特別委員会 ~審査の概要~

議会基本条例策定等特別委員会は、十一月一日に第二回目、十二月七日に第三回目の委員会を開催しました。委員会の中で交わされた議論は、主に次のとおりです。

十一月一日の審査

○なぜ議会基本条例が必要なのか

- ・「三浦ならではの」議会改革を推進するために制定する。
- ・議会・行政・市民が相互につながるような関係づくりをした
- い。
- ・議会・行政・市民の関係ができたとしても、一方通行ではだめだと思ふ。その議論が必要だ。

◇◇◇◇◇

十二月七日の審査

○条例の前文(案)について

- ・「市民のための議会」という言葉を入れてほしい。
- ・「住民福祉」「民主主義」を入れたい。
- ・現在の地方自治体の置かれている状況を述べた上で、議会の役割をうたつてはどうか。
- ・条例制定に至る経過を入れるかどうか。
- ・議員ではなく、市民が読んでわかるような文章にしたい。
- ◇◇◇◇◇

○市民と議会のかわり

- ・三浦市議会は、委員会の公開や陳情・請願の審査の面では開かれた議



▼松輪配水池を視察(十二月二日)

本会議の一般質問において議員より、平成二十三年五月に補修工事を終えた松輪配水池のタンクに再びさびが発生していることが指摘されました。

このことを受け、全

議会の活動から

財政問題等特別委員会を設置

第四回定例会最終日(十二月九日)の本会議において、「財政問題等特別委員会」が設置されました。

この特別委員会は、各党派から選出された六人の委員により構成され、三浦市の財政問題等に関する審査が付託されました。

三浦市の財政問題については、本会議での一般質問や各委員会の審査など、市議会のさまざまな場面で取り上げられてきましたが、

今回、特別委員会の設置により、集中的に議論を行うことになりました。

第一回目の委員会は、第一回定例会(三月)での開催を予定しています。

◇◇◇◇◇

財政問題等特別委員

委員長	草間道治
副委員長	松原敬司
委員	神田真弓
委員	藤田昇
委員	出口真琴
委員	小林直樹

人事

議員で松輪配水池の現地視察を行いました。

配水池では、水道部職員から説明を聞き、タンク下部のステンレス部分にさびが発生している状況を確認しました。

市長より、定例会閉会後に任期満了を迎える委員を選任するための議案が提出され、原案のとおり同意することに決しました。

固定資産評価審査委員会委員

中西 章法氏

議会を傍聴しませんか

平成24年第1回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月日	曜日	会議名等
2月23日	木	招集告示
27日	月	議会運営委員会(日程・審議方法等決定)
3月1日	木	本会議(施政方針)
2日	金	本会議(一般質問)
5日	月	本会議(一般質問)
6日	火	本会議(一般質問)
7日	水	総務経済常任委員会
8日	木	都市厚生常任委員会
12日	月	予算審査特別委員会
13日	火	
14日	水	
15日	木	
16日	金	
19日	月	議会基本条例策定等特別委員会 財政問題等特別委員会
23日	金	本会議(委員長報告・採決)

◆お問い合わせは議会事務局へ
電話 046-882-1111 内線462・463
※請願・陳情の提出期限は2月24日(金)です。

◎議会基本条例策定等特別委員会は、議会閉会中も開催しています。
次の開催は、2月1日(水)午前10時～の予定です。

本会議での議案等の審議結果

番号	件名	議決状況	
		原案可決	全会一致
議案第46号	三浦市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	全会一致
議案第47号	三浦市市税条例等の一部を改正する条例	〃	賛成多数
議案第48号	三浦市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例	〃	全会一致
議案第49号	三浦市水道事業給水条例の一部を改正する条例	〃	〃
議案第50号	平成23年度三浦市一般会計補正予算(第4号)	〃	〃
議案第51号	平成23年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	賛成多数
議案第52号	平成23年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃	全会一致
議案第53号	平成23年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
議案第54号	平成23年度三浦市市場事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃
議案第55号	平成23年度三浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃
議案第56号	平成23年度三浦市病院事業会計補正予算(第1号)	〃	〃
議案第57号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	〃
報告第18号	専決処分の報告について	報告	—
報告第19号	専決処分の報告について	〃	—